

獣医師職

詳細は、QRコードから
ご覧になれます。



獣医師職の仕事

家畜防疫、畜産振興、ペット動物の治療や譲渡、野生鳥獣の救護

どの分野に関しても獣医師として専門性の高い仕事です。大阪府の獣医師職の特徴として、家畜、ペット動物、野生鳥獣の担当が環境農林水産部に集まっており、互いに連携しつつ、幅広い経験を積めることも大きな魅力です。

獣医師職は健康医療部でも勤務することがあり、食品衛生や食肉検査等を担当するなど、幅広く活躍しています！

健康医療部の獣医師職の業務内容は、こちらのQRコードからご覧になれます。



本庁での仕事

- ・各種施策や事業の企画調整、行政計画の策定
- ・国、他自治体や他部局との連絡調整
- ・許認可業務や研修会の実施
- ・野生鳥獣の救護
- ・予算・議会対応 など

《主な配属先》
動物愛護畜産課 など

出先機関での仕事

- ・農場への立入検査（感染症検査、予防接種など）
- ・動物取扱業者指導
- ・ペットに関する相談対応、動物の収容・飼養管理・譲渡
- ・啓発イベントの開催 など

《主な配属先》
動物愛護管理センター、家畜保健衛生所 など

先輩職員へインタビュー



人と動物が共生できる社会の実現



人と動物が安心して暮らせるための手助け

間戸 来哉 R4年4月 入庁

R4年4月 動物愛護管理センター

日野 有紀子 H3年4月 入庁

H3年4月 北部家畜保健衛生所
H11年5月 南部家畜保健衛生所
H17年4月 動物愛護畜産課
H29年4月 家畜保健衛生所
H30年4月 動物愛護管理センター
H31年4月 動物愛護畜産課
R3年4月 動物愛護管理センター

現在の仕事内容

動物取扱業（ペットショップ等）の申請受付・監視、ペットの引取り、動物に関する相談対応などがあります。

獣医師職を志望した理由

大学在学中に公務員獣医師の先輩の話聞き、診療以外にも幅広く獣医師が活躍していることを知り、興味を持ちました。また、地元である大阪府に貢献したいという思いもあったため、大阪府の公務員を志しました。

ある1日の流れ

9:15 出勤、朝礼
メール確認
10:00 動物取扱業の新規相談、迷子動物の届出対応
12:15 昼休み
13:00 動物取扱業の事業所への立入調査
15:00 放浪犬の捕獲業務
17:45 退勤

今までの業務で印象に残っていること

動物愛護畜産課 畜産衛生グループにいた頃、大阪産(もん)の立ち上げに関わり、府内畜産物をPRするため飲食業者を訪問し、またイベント等で府民に周知することで府内畜産農家を応援できたことはすごく達成感のある仕事でした。

仕事で心掛けていること

仕事は一人でするものではなく仲間とするものと考えており、なんでも話し合える仲間がいれば、どんな苦境も乗り越えていけます。職場での風通しのよいコミュニケーションを心掛けています。

ある1日の流れ

9:00 出勤、メール確認
10:00 センターイベントの開催内容について意見交換
12:15 昼休み
13:00 譲渡制度および飼養管理の課題についてディスカッション
15:30 収容動物の観察
16:00 所内総務関係の打合せ
17:30 退勤

よくある質問

- Q：獣医師の資格が活かせる仕事内容ですか？
A：環境農林水産部では、家畜（牛や馬など）の検査や予防接種、収容した犬猫等の検査や治療など、獣医師資格が必要な仕事がたくさんあります。
- Q：小動物臨床（動物病院）と違う点は？
A：公務員獣医師の場合、多岐にわたる仕事内容があります。その中には小動物臨床と似た仕事内容もあり、獣医師の仕事を幅広く経験できることが公務員の大きなメリットです。
- Q：公務員獣医師特有の辛い仕事内容がありますか？
A：家畜保健衛生所や動物愛護管理センターに配属された場合は、動物の殺処分業務を担当することがあり、人によっては辛いと感じる場合があります。

